

評価細目の第三者評価結果

評価対象Ⅰ 福祉サービスの基本方針と組織

Ⅰ-1 理念・基本方針

		第三者評価結果
Ⅰ-1-(1) 理念、基本方針が確立・周知されている。		
①	Ⅰ-1-(1)-① 理念、基本方針が明文化され周知が図られている。	a
良い点／工夫されている点： 恵那市の指定管理施設であり、市としての理念・基本方針が示されており、園の職員には職員会等で、保護者には保護者会総会、参観や園だより等で周知が図られている。		
改善できる点／改善方法：		

Ⅰ-2 経営状況の把握

		第三者評価結果
Ⅰ-2-(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。		
②	Ⅰ-2-(1)-① 事業経営をとりまく環境と経営状況が的確に把握・分析されている。	a
良い点／工夫されている点： 恵那市子ども子育て支援事業計画策定時等に、園を取り巻く環境の変化や運営状況の分析が行われており、また、恵那市・法人・園・保護者で構成する運営委員会でも、保育ニーズの変化等、情報収集が行われている。		
改善できる点／改善方法：		
③	Ⅰ-2-(1)-② 経営課題を明確にし、具体的な取り組みを進めている。	a
良い点／工夫されている点： 毎年定期的に保護者アンケートが実施されており、その結果を踏まえ、園としての課題を明確にし、次年度の運営の改善に繋げている。また、現場の管理職と法人の担当者が課題や問題点について話し合う機会を、その時々には設けている。		
改善できる点／改善方法：		

Ⅰ-3 事業計画の策定

		第三者評価結果
Ⅰ-3-(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。		

4	I-3-(1)-① 中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されている。	a
良い点／工夫されている点： 指定管理施設であるため、恵那市子ども子育て支援事業計画、恵那市教育振興基本計画があり、その中で、こども園の運営の方向性が示されている。		
改善できる点／改善方法：		
5	I-3-(1)-② 中・長期計画を踏まえた単年度の計画が策定されている。	a
良い点／工夫されている点： 指定管理施設であるため、恵那市子ども子育て支援事業計画、恵那市教育振興基本計画等で、運営の方向性が示されており、こうした計画の内容を園の全体的な計画に反映させ、運営が行われている。		
改善できる点／改善方法：		
I-3-(2) 事業計画が適切に策定されている。		
6	I-3-(2)-① 事業計画の策定と実施状況の把握や評価・見直しが組織的に行われ、職員が理解している。	a
良い点／工夫されている点： 毎年定期的に保護者アンケートが実施されており、その結果を踏まえ、園として職員で話し合い、課題を明確にした上で、次年度の全体的な計画策定に繋げている。		
改善できる点／改善方法：		
7	I-3-(2)-② 事業計画は、保護者等に周知され、理解を促している。	a
良い点／工夫されている点： 年間の事業計画を書面で保護者に配布し、保護者総会等でも説明し周知を図っている。行事が近くなった時には、改めて内容を示した通信を配布している。		
改善できる点／改善方法：		

I-4 福祉サービスの質の向上への組織的・計画的な取組

		第三者評価結果
I-4-(1) 質の向上に向けた取組が組織的・計画的に行われている。		
8	I-4-(1)-① 保育の質の向上に向けた取組が組織的に行われ、機能している。	a
良い点／工夫されている点： 職員面談に先立ち、年度初めに各職員が自己評価と合わせ目標設定を行い、その後行う年3回の職員面談で検証するなど、質の向上に向けたシステムが構築されている。また、毎月園内研修(公開保育)を行うと共に、恵那市主催の研修会を始め、各種外部研修への参加等、保育の質の向上に向けた取り組みが計画的に行われている。		

改善できる点／改善方法：		
9	I-4-(1)-② 評価結果にもとづき保育所として取組むべき課題を明確にし、計画的な改善策を実施している。	a
良い点／工夫されている点： 毎年定期的に保護者アンケートが実施されており、その結果等を踏まえ、園として職員で話し合い、運営上の課題を明確にした上で、次年度の全体的な計画策定に繋げている。		
改善できる点／改善方法：		

評価対象Ⅱ 組織の運営管理

Ⅱ-1 管理者の責任とリーダーシップ

		第三者評価結果
Ⅱ-1-(1) 管理者の責任が明確にされている。		
10	Ⅱ-1-(1)-① 施設長は、自らの役割と責任を職員に対して表明し理解を図っている。	a
良い点／工夫されている点： 園長は、年度初めに各職員に自己評価と合わせ目標設定を行わせ、その後行う年3回の職員面談で検証するなど、率先して職員育成に取り組んでいる。毎日の朝礼や職員会等で、自らの運営方針等を具体的に示しながら、指導に当たっている。		
改善できる点／改善方法：		
11	Ⅱ-1-(1)-② 遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。	a
良い点／工夫されている点： 園長研修会等で得た遵守すべき法令等の情報は、朝礼時や職員会等の機会を活用して、漏れのないう、職員全員（非常勤職員を含む）への周知が図られている。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅱ-1-(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。		
12	Ⅱ-1-(2)-① 保育の質の向上に意欲をもち、その取組に指導力を発揮している。	a
良い点／工夫されている点： 園長は、年度初めに各職員に自己評価と合わせ目標設定を行わせ、その後行う年3回の職員面談で検証するなど、率先して職員育成に取り組んでいる。保育教諭として、経験の少ない職員もあり、若い職員同士での話し合いの機会を設けるなど、人事管理に配慮している。		

改善できる点／改善方法：		
13	Ⅱ-1-(2)-② 経営の改善や業務の実効性を高める取組に指導力を発揮している。	a
良い点／工夫されている点： 昨年度から導入された保育ICTシステム(キッズビュー)を積極的に活用して、園児の登降園管理、指導案の作成、保護者への写真購入等の様々な業務の効率化に指導力を発揮している。出勤簿の管理を徹底する中で、有給休暇の取得状況の把握等、労務管理にも力を注いでいる。		
改善できる点／改善方法：		

Ⅱ-2 福祉人材の確保・育成

		第三者評価結果
Ⅱ-2-(1) 福祉人材の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。		
14	Ⅱ-2-(1)-① 必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。	a
良い点／工夫されている点： 業務内容を具体的に示した「職員の^{しおり}葉」を活用した職員研修を行っている。また、職員面談に先立ち、年度初めに各職員が自己評価と合わせ目標設定を行い、その後行う年3回の職員面談で検証するなど、職員育成に向けた人事管理体制が整備されている。配慮を必要とする園児の受け入れに備え、市と協議の上、担任の他に必要な支援員の確保を行っている。		
改善できる点／改善方法：		
15	Ⅱ-2-(1)-② 総合的な人事管理が行われている。	a
良い点／工夫されている点： 「職員の^{しおり}葉」を基に、期待する職員像を職員に示し周知している。職員面談に先立ち、年度初めに各職員が自己評価と合わせ目標設定を行い、その後行う年3回の職員面談で検証するなど、職員育成に向けた人事管理体制が整備されている。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅱ-2-(2) 職員の就業状況に配慮がなされている。		
16	Ⅱ-2-(2)-① 職員の就業状況や意向を把握し、働きやすい職場づくりに取り組んでいる。	a
良い点／工夫されている点： 年3回全職員と個別に面談を行い、職員の心身の健康と安全確保に努めている。出勤簿の管理を徹底する中で、有給休暇の取得状況の把握等、労務管理にも力を注いでいる。		
改善できる点／改善方法：		

Ⅱ-2-(3) 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。		
17	Ⅱ-2-(3)-① 職員一人ひとりの育成に向けた取組を行っている。	a
良い点／工夫されている点： 園長は、年度初めに各職員に自己評価と合わせ目標設定を行わせ、その後行う年3回の個別の職員面談で検証するなど、一人ひとりの育成に向けた取組を行っている。また、毎月園内研修（公開保育）を行うと共に、恵那市主催の研修会を始め、各種外部研修への参加等、保育の質の向上に向けた取り組みが計画的に行われている。		
改善できる点／改善方法：		
18	Ⅱ-2-(3)-② 職員の教育・研修に関する基本方針や計画が策定され、教育・研修が実施されている。	b
良い点／工夫されている点： 毎月園内研修（公開保育）を行うと共に、恵那市主催の研修会を始め、各種外部研修への参加等、保育の質の向上に向けた取り組みが積極的に行われている。		
改善できる点／改善方法：		
外部研修の受講が、希望する職員が参加する形となっているため、受講回数において職員間で若干の不均衡が生じている。内容によって、園として受講することが望ましいと判断した場合は、該当する職員に受講を促すといった計画に基づいた職員育成に期待したい。		
19	Ⅱ-2-(3)-③ 職員一人ひとりの教育・研修の機会が確保されている。	a
良い点／工夫されている点： それぞれの職員の状況に応じた研修の機会が確保されている。また、毎月の園内研修（公開保育）も、一人ひとりの職員にとって、よい自己研鑽の場となっている。市内の他の園が行っている公開保育にも参加し、学びの機会を確保している。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅱ-2-(4) 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の研修・育成が適切に行われている。		
20	Ⅱ-2-(4)-① 実習生等の保育に関わる専門職の研修・育成について体制を整備し、積極的な取組をしている。	a
良い点／工夫されている点： 実習生受入れマニュアルも整備されており、受入れ体制は整っている。実習生を受入れた際には、必ず振り返りを行い、次に繋げる工夫も行っている。		
改善できる点／改善方法：		

Ⅱ-3 運営の透明性の確保

	第三者評価結果
Ⅱ-3-(1) 運営の透明性を確保するための取組が行われている。	

21	Ⅱ-3-(1)-① 運営の透明性を確保するための情報公開が行われている。	a
良い点／工夫されている点： 指定管理施設でもあり、必要な情報は、ホームページ等で公表されている。また、恵那市・法人・園・保護者で構成する運営委員会も定期的開催され、その内容も公表されている。「おしま通信」を活用し、園の活動の様子を地域の方々にも公表している。		
改善できる点／改善方法：		
22	Ⅱ-3-(1)-② 公正かつ透明性の高い適正な経営・運営のための取組が行われている。	b
良い点／工夫されている点： 指定管理施設であり、市・法人・園・保護者代表で構成する運営委員会を毎年定期的開催している。また、毎年保護者アンケートも実施されており、その結果を踏まえ、課題を明確にした上で、次年度の園の全体的な計画策定に繋げている。		
改善できる点／改善方法： 保護者へのアンケートの対象が3歳以上児の保護者のみとなっており、未満児の保護者を含めた全部の保護者を対象としたアンケートの実施が望まれる。		

Ⅱ-4 地域との交流、地域貢献

		第三者評価結果
Ⅱ-4-(1) 地域との関係が適切に確保されている。		
23	Ⅱ-4-(1)-① 子どもと地域との交流を広げるための取組を行っている。	a
良い点／工夫されている点： 当園は、東・西・北の三方をがっしりとしたコンクリート造りの園舎で囲み、南に向いた園庭と外との境界は、多くが目隠しをされている。一見閉鎖性を感じさせるが、地域との交流は活発で、積極的と認められる運営がなされている。在宅児を対象とした“乳幼児学級”が年10回ほど当園 2 階にて開催されるが、参加者は見学ができるだけでなく、当園未満児との触れ合い活動が盛り込まれる。また地域の老人施設からは雑巾などが寄贈されるが、今は礼状を出す活動に留まるものの、今後実際の交流活動を催したいとも意気込みが語られている。また、“いきいきサロン”の人達との交流も大きな柱となっており、今年度は手作りおもちゃの提供を伴い、楽しい一時の交流会が催されている。		
改善できる点／改善方法：		
24	Ⅱ-4-(1)-② ボランティア等の受入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。	a
良い点／工夫されている点： 近隣の中学生による、夏休みを利用したボランティア活動や、高校生のインターンシップ受け入れを行っている。受け入れに際してのマニュアルは用意されており、様式に従っての記録も確実に実施している。なお、取り立てて問題があったというわけではないが、より実効性の高いまた受け入れの基本姿勢をより明確にするため、見直しが目論まれている。		
改善できる点／改善方法：		

II-4-(2) 関係機関との連携が確保されている。		
25	II-4-(2)-① 保育所として必要な社会資源を明確にし、関係機関等との連携が適切に行われている。	a
良い点／工夫されている点： 当園は恵那市より指定管理を任されている施設であり、常に市の動向にも目を光らせている。一方管轄する市の教育委員会幼児教育課の音頭により、他機関との連携については、常に歩調を整え、安定した関係構築ができるよう注意が払われ、怠りなく実施がなされている。		
改善できる点／改善方法：		
II-4-(3) 地域の福祉向上のための取組を行っている。		
26	II-4-(3)-① 地域の福祉ニーズ等を把握するための取組が行われている。	a
良い点／工夫されている点： 福祉ニーズの把握は、様々なルートを通して実施されている。最も基本となっているのは、“運営委員会”であろう。幼児教育課の主導により開催されるが、保護者会代表とともに当園職員も構成メンバーとなっており、福祉ニーズ把握の要となっている。そして実施される交流活動も多彩であり、この活動を実施する過程からも地域ニーズが把握されている。さらに、定期的に園便りを発信しているが、こうした努力もまた、見返りとして地域ニーズ把握の源となっていることは想像に難くない。		
改善できる点／改善方法：		
27	II-4-(3)-② 地域の福祉ニーズにもとづく公益的な事業・活動が行われている。	a
良い点／工夫されている点： 当園では中学生のボランティア受け入れを実施しているが、単なる活動への参加だけでなく、彼らの将来の職業選択に資する働きかけとなるよう、情報提供や幼児の教育及び保育の在り様についての説明が行われている。		
改善できる点／改善方法：		

評価対象Ⅲ 適切な福祉サービスの実施

Ⅲ-1 利用者本位の福祉サービス

		第三者評価結果
Ⅲ-1-(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。		
28	Ⅲ-1-(1)-① 子どもを尊重した保育について共通の理解をもつための取組を行っている。	a

良い点／工夫されている点： 認定こども園等を統括する教育委員会が中心となりまとめられた教育・保育課程等に、理念・基本方針として子どもの尊重が要領よくまとめ提示されている。もちろんそうしたものは各園からの意見の集約であり、改めて学習の機会が設けられ定着に至っている。現在、十分に意識化され定着をしていると推測されるが、抽象的概念を多く含んだ内容は、長い間に劣化が進み、時になおざりにされる可能性もあろう。常に“自分たちの保育の心”であることを忘れず、大切に保ち続けていっていただきたいと願う。		
改善できる点／改善方法：		
29	Ⅲ-1-(1)-② 子どものプライバシー保護に配慮した保育が行われている。	a
良い点／工夫されている点： プライバシー保護という概念は、突き詰めて考えるとかなり難解さを伴う。一つは「個人情報保護」との異同であり、もう一つは具体的保育活動の場における適用の問題である。プライバシー保護というのは、“他人の干渉を許さない各個人の私生活上の自由”と解され、一方個人情報保護は“生存に関する個人の情報”であり前者は、勝手に入ってこられることから守るのであり、後者は情報が不適切に出て行くことから守られるのを言うのである。しかし現実には交錯している場合も多い。もう一つの適用については、大人とはもちろん発達状況によっても保護される内容は異なってくることを認識しなければならない。当園においてこうした概念把握についてはやや曖昧ではあるが、様々な場面・活動において、容易に流れることなく考えようとする姿勢があり、安心材料を与えるものであろうと考える。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-1-(2) 福祉サービスの提供に関する説明と同意（自己決定）が適切に行われている。		
30	Ⅲ-1-(2)-① 利用希望者に対して保育所選択に必要な情報を積極的に提供している。	a
良い点／工夫されている点： ホームページはやや情報性に乏しい面もあるが、様々な媒体、機会を駆使し、必要な情報を提供している。地域に配布される通信に始まり、定期的に園で実施される「乳幼児学級」は、保護者の選択に資する情報提供の入口となり、更に見学会などを通し、より具体的な内容の提供のできる仕組みが整えられている。こうした重層的な取組は、保護者に大きな益をもたらすものと評価できる。		
改善できる点／改善方法：		
31	Ⅲ-1-(2)-② 保育の開始・変更にあたり保護者等にわかりやすく説明している。	a
良い点／工夫されている点： 様々な場面での説明が丁寧に行われることはもちろんであるが、最終的に同意書も得ており、一つ一つ確実な足跡を刻み残していることが確認できる。園児はもとより保護者等にも寄り添っていこうとする姿勢を、強く感じることができる。		
改善できる点／改善方法：		
32	Ⅲ-1-(2)-③ 保育所等の変更にあたり保育の継続性に配慮した対応を行っている。	a
良い点／工夫されている点：		

市の教育委員会で定めた転園に係る書類に基づいて処理されている。一方、そうした様式に捉われない自由形式で、子どもの様子を詳細に記した文書を送付するという活動も行い、継続性に配慮した子どもを大切にする取り組みとして評価できる。なおこの活動に関する窓口および担当者は園長、副園長であり一元的な取り組みのできる体制を整えている。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-1-(3) 利用者満足向上に努めている。		
33	Ⅲ-1-(3)-① 利用者満足向上を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。	a
良い点／工夫されている点： 日常的に保護者との会話がなされており、利用者満足の状況は実感として受け止められている。一方総合的な満足把握の方法としての「園評価」は、1月頃をめどに保護者向けアンケートが実施されている。また保護者の奉仕作業として、プールの設営や窓拭きをお願いしているが、親の立場に立てば作業の合間に子どもの姿、保育活動の様子を観察することができるという一面もある。こうした様々な道筋が設けられているからであろう、園への意見表明は活発であり好ましい傾向と言える。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-1-(4) 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。		
34	Ⅲ-1-(4)-① 苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能している。	a
良い点／工夫されている点： 苦情解決の仕組みについては、文書はもとより体制全体が完璧に整えられている。とりわけ匿名であっても申し出ができるよう、ポストの設置場所を工夫し、ひそかに投函が可能である様配慮がなされている。苦情記入カードの配布等と織り交ぜ高く評価できる。ただ実際には、苦情と認められる事例は少ないようであるが、受諾した文書は園長を中心に真摯な検討がなされ、その結果はキッズビューにて、保護者のスマートフォンに配信されている。全体として適切な取り組みがなされていると評価できる。		
改善できる点／改善方法：		
35	Ⅲ-1-(4)-② 保護者が相談や意見を述べやすい環境を整備し、保護者等に周知している。	a
良い点／工夫されている点： 専用の相談室が設けられており、保護者が安心して申し込む環境が整えられている。随時可能な相談担当者は園長・副園長であるが、一方周知という面ではやや不十分かもしれないが、保護者は相談相手を自由に選択できる仕組みとなっている。また必要なら、市の教育委員会幼児教育課への相談申し込みが可能であることも知らされている。開かれた、意見を述べやすい、また相談しやすい環境整備に心がける姿勢は高く評価される。		
改善できる点／改善方法：		
36	Ⅲ-1-(4)-③ 保護者からの相談や意見に対して、組織的かつ迅速に対応している。	a
良い点／工夫されている点： 随時行われる相談や意見に対しては、園長を中心に速やかに対応をまとめ実行をしている。一方、保		

護者アンケートによる園評価については、副園長主導のもとに集約され、職員会議にかけ十分な検討がなされる。記録として結果が残されるのはもちろんであるが、周知また次年度に向け新たな取組に供されており、保育の質の向上に向けた取り組みの一環として適切な取組がなされている。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-1-(5) 安心・安全な福祉サービスの提供のための組織的な取組が行われている。		
37	Ⅲ-1-(5)-① 安心・安全な福祉サービスの提供を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。	a
良い点／工夫されている点： マニュアル、責任体制の構築、研修、情報収集、会議等全て整えられ、万全を期す取組の行われていることが確認できる。また何より、小さな出来事も見逃さない姿勢、ヒヤリハットの記録、検証も着実に行われている。しかし、安全・安心を脅かす危機は突然にまた、思わぬ方向から襲ってくることもある。今後とも常に気を引き締め、取組まれることが期待される。		
改善できる点／改善方法：		
38	Ⅲ-1-(5)-② 感染症の予防や発生時における子どもの安全確保のための体制を整備し、取組を行っている。	a
良い点／工夫されている点： 非常勤勤務者ではあるが、看護師を擁しており、マニュアルの作成、研修、安全管理体制の構築等、十分な取組がなされている。ただこうした状態に慢心するのではなく、新たな感染症が多発している中、“防げないかもしれない”という強い緊張感を持ち続ける姿勢は、いざという時に強い力が発揮できるのではないかと期待される。		
改善できる点／改善方法：		
39	Ⅲ-1-(5)-③ 災害時における子どもの安全確保のための取組を組織的に行っている。	a
良い点／工夫されている点： 必要な体制は全て整えられており、万全を期す構えであることが確認できる。ただ昨今、地球温暖化に伴う気候変動が各地に想定外の災害をもたらしていることは周知の事実である。そんな中、“訓練のマンネリ化”への危機意識を持ち合わされていることは一つの安心材料かもしれない。さらには今後、各所で研修も行われ、大切なテーマとされているBCP(事業継続計画)への取組にも着手され、人命また社会での重要な役割が途絶えることないよう、体制を強化されることを願う。		
改善できる点／改善方法：		

Ⅲ-2 福祉サービスの質の確保

		第三者評価結果
Ⅲ-2-(1) 提供する福祉サービスの標準的な実施方法が確立している。		
40	Ⅲ-2-(1)-① 保育について標準的な実施方法が文書化され保育が提供されている。	a

良い点／工夫されている点： 「幼保連携型認定こども園教育・保育要領」に基づき、恵那市教育委員会が中心となりまとめられた本園の教育・保育課程は、標準的な実施方法に基づき実施されている。 今後より一層、特色ある実施計画及び方法を確立するために、保育課程に沿って活動を行うに留まらない、担当する子どもの発達状況、固有の環境等を織り交ぜ、園また保育教諭自らが方法を考え、それを標準化していくことが期待される。より創造的で個性豊かな保育・教育活動の展開、ただしそれは一人勝手ではなく誰からも認められる「標準的な実施方法」であるという認識が大切である。		
改善できる点／改善方法：		
41	Ⅲ-2-(1)-② 標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。	a
良い点／工夫されている点： 見直しの大切さは良く理解されており、様々な会議の場で話し合わせ、よりよい計画・策定へと導こうとする姿勢が評価される。大切なのは形式・様式ではなく、“必要に応じて”の構えであり、多くの職員の日頃の実践に基づく英知を結集していくことが大切であろう。“意見の出やすい”環境に努める姿勢が高く評価され则认为る。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-2-(2) 適切なアセスメントにより福祉サービス実施計画が策定されている。		
42	Ⅲ-2-(2)-① アセスメントにもとづく指導計画を適切に策定している。	a
良い点／工夫されている点： 適切な手法に基づき計画の策定を行おうとする姿勢はよく理解でき、様々な方法を駆使しようとする努力が認められる。 「アセスメント」は直訳すれば「評価」であるが、一般的な評価より厳密な手法を用いることを要求している。つまり厳密なというのは、「客観的なデータに基づいて」評価をすることであるが、実践の場で大切なのは、あまり“客観的”を強調しすぎることなく、まずは具体的にどのような資料を大切にしているかを明らかにすることであろう。実践記録は当然確認をするとして、保護者の意見は参考にするのかしないのか、アンケートはとるのか取らないのか等、資料となるものを明確にすることが第一であろう。さらには、誰が中心となるのか、いつ行うのか、どのような会議にかけるのか等もアセスメントの手法の一部であり、指導計画は保育活動の根幹であることを踏まえ、そこに資する内容となるよう方法を確立していただきたいと考える。		
改善できる点／改善方法：		
43	Ⅲ-2-(2)-② 定期的に指導計画の評価・見直しを行っている。	a
良い点／工夫されている点： 市の教育委員会が中心となり実施される教育・保育課程の見直しは、毎年実施されている。それに伴い園での指導計画の見直し・改定も行われる。その方法については、定められた手順・組織により、適切な評価・見直しが行われていると認めることができる。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-2-(3) 福祉サービス実施の記録が適切に行われている。		

44	Ⅲ-2-(3)-① 子どもに関する保育の実施状況の記録が適切に行われ、職員間で共有化されている。	a
良い点／工夫されている点： 保育実践記録については市の教育委員会で様式等について一元的に定めており、園ではそれに従い適正に行っている。また ICT の活用は以前から実施しており、情報の共有化についても容易にまた適切に行うことのできる状態にある。 改善できる点／改善方法：		
45	Ⅲ-2-(3)-② 子どもに関する記録の管理体制が確立している。	a
良い点／工夫されている点： 記録の管理については、適切な情報開示の規定を含む「個人情報保護規程」により実施されており、市の文書管理規定も適用し、子どもの記録の不適切な流出を防ぐ対応がなされている。またこうした規定の重要性は、職員会等を通し全ての職員への共通化が図られ、適切性・安全性を担保している。 改善できる点／改善方法：		

評価対象Ⅳ 保育内容

Ⅳ-1 全体的な計画の作成

	第三者評価結果
46	Ⅳ-1-(1) 保育所の理念、保育の方針や目標に基づき、子どもの心身の発達や家庭及び地域の実態に応じて保育課程を編成している。
良い点／工夫されている点： 保育園の理念、保育の方針や目標を恵那市の保育園運営手引をもとに作成され、恵那市の保育園として存在を表す姿勢を感じる。年間計画、月案等は、その年の子どもの実態や様子に合わせて作成され、毎年見直しを上司を交えて行われている。 改善できる点／改善方法：	

Ⅳ-2 環境を通して行う保育、養護と教育の一体的展開

	第三者評価結果
47	Ⅳ-2-(1) 生活にふさわしい場として、子どもが心地よく過ごすことのできる環境を整備している。
良い点／工夫されている点： 保育室、園庭など広々とした場が設定され、子どもたちが伸び伸びと遊び込める環境が整えられている。手洗いも各部屋に設置され衛生的である。また、採光・騒音・ダニアレルゲン・化学物質の室内濃度測定器を置くなど適正な環境が整備されている。玩具、寝具等も保育後に消毒を行うなど、衛生管理されている。室内で遊ぶことが多いため、コーナーを作り子どもたちが落ち着いて遊ぶ環境作りがされている。	

改善できる点／改善方法：		
48	IV-2-(2) 一人ひとりの子どもを受容し、子どもの状態に応じた保育を行っている。	a
良い点／工夫されている点： 外国籍、支援児が多いので担当者は困り感を持っているが、職員会等で子どもの状態に応じた保育が行えるように話し合いがされている。しかし、一人ひとりの子どもを受容しきれていないと感じている保育教諭もいる。子どもに寄り添い、子ども一人ひとりを受容したいとの思いを感じさせる。悩み、戸惑いを抱え前に向いて保育を行って行きたいとの表れと捉えられる。		
改善できる点／改善方法：		
49	IV-2-(3) 子どもが基本的な生活習慣を身につけることができる環境の整備、援助を行っている。	a
良い点／工夫されている点： 担任と支援員が協力して一人ひとりに応じた対応を行い、子どもが無理なく生活、遊びが出来る環境を整えている。子どもが自らやろうとする気持ちを大切に保育が進められている。		
改善できる点／改善方法：		
50	IV-2-(4) 子どもが主体的に活動できる環境を整備し、子どもの生活と遊びを豊かにする保育を展開している。	a
良い点／工夫されている点： 園全体で子どもが主体的に活動できる環境を整備し、子どもの生活を豊かにする保育が展開できるように努められている。クラス担当者は、子どもの成長を見ながら、援助、配慮を工夫して行っている。年齢によっては、子どもたちが考える時間をつくったり、子ども同士で教え合えるように工夫されている。		
改善できる点／改善方法：		
51	IV-2-(5) 乳児保育(0歳児)において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	b
良い点／工夫されている点： 適切な環境を整え保育内容に配慮されている。子どもの様子は、キッズビューで保護者に配信されている。		
改善できる点／改善方法： 保育の時間が長くなり、保護者と直接話し合える時間の確保が難しく、子どもの細かな様子などを伝え合えないことがある。0才児は特に家庭との連携が、健康管理や情緒の様子の把握が日々の保育に大きく影響するため、保育教諭のローテーションなどを工夫し、直接話し合う機会をもたれることが望ましい。		
52	IV-2-(6) 3歳未満児(1・2歳児)の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	a

良い点／工夫されている点： 安全に気をつけながら家庭的で穏やかに過ごせる環境が整えられている。板を張り散歩車が出しやすい環境が作られているのは、子ども達にとって待つ時間の短縮となっている。子どもが安心して遊ぶことが出来るように一人ひとりの様子を大切に見て保育を行っている。職員、クラスにより差が出ないよう同じ内容で活動出来るように話し合っ保育が進められている。		
改善できる点／改善方法：		
53	IV-2-(7) 3歳以上児の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	a
良い点／工夫されている点： 3歳以上児で連携が図れるように、月1回、以上児会を行っている。また、学年会も月1回行い保育内容の検討もされている。職員会は、月2回行い、保育の話し合いがされている。各クラス子どもとの関わり方を大切に考え保育が進められている。		
改善できる点／改善方法：		
54	IV-2-(8) 障害のある子どもが安心して生活できる環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	a
良い点／工夫されている点： 個別の支援計画を作成し、保護者と話し合いの機会を設けている。職員会に於いて支援の方法の勉強や引き継ぎを行っている。参観や運動会にて保護者の方々に見てもらい理解をしてもらっている。職員配置を1:1の加配で行い、加配の職員は、年2回研修を受けている。具体的な保育方法や事例を参考に対応方法を学んでいる。		
改善できる点／改善方法：		
55	IV-2-(9) それぞれの子どもの在園時間を考慮した環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	a
良い点／工夫されている点： 早番、遅番の時間帯は子どもの人数によって部屋割りを行い、子どもが落ち着いた環境の中で過ごせるように配慮されている。早番、遅番の職員に子どもの様子に変わったところがあった時には、引き継ぎを行っている。		
改善できる点／改善方法：		
56	IV-2-(10) 小学校との連携、就学を見通した計画に基づく、保育の内容や方法、保護者との関わりに配慮している。	a
良い点／工夫されている点： 要録の作成、5歳児担任と小学校教員と合同研修が行われている。教頭先生がクラスの様子を見学、その後園長と話し合いを行っている。5歳児クラスは、1学期の懇談会において保護者に小学校に向けて生活面の見直しを意識づけている。		
改善できる点／改善方法：		

IV-3 健康管理

		第三者評価結果
57	IV-3-(1) 子どもの健康管理を適切に行っている。	a
良い点／工夫されている点： 恵那市の運営の手引に基づいて健康管理が行われている。担任が薬を適切に管理し、睡眠チェックを行っている。子どもの状態にすぐ気づけるよう、日頃より子どもの様子を把握するように努めている。怪我に対する事後対応なども速やかに行われている。 改善できる点／改善方法：		
58	IV-3-(2) 健康診断・歯科健診の結果を保育に反映している。	a
良い点／工夫されている点： 定期的に健康診断を実施。歯磨き指導を保健所から来園してもらいペープサート、エプロンシアターなどを通して子ども達にわかりやすく指導されている。歯磨きに関して医師の話を話題にしたりすることで意識が高まり、子ども自身が気をつける姿が増加している。 改善できる点／改善方法：		
59	IV-3-(3) アレルギー疾患、慢性疾患等のある子どもについて、医師からの指示を受け適切な対応を行っている。	a
良い点／工夫されている点： アレルギーや慢性疾患のある子に対して管理表の提出をしてもらっている。保護者、担任、看護師、管理職で面談を行い、保育を進めている。入園時アレルギー面談を行っている。アレルギー食は、除去食で行い、日々の提供時には、調理員、担任、園長でチェックし、給食ノートに記載されて提供している。食器はわかりやすく色を変えて提供されている。 改善できる点／改善方法：		

IV-4 食事

		第三者評価結果
60	IV-4-(1) 食事を楽しむことができるよう工夫をしている。	a
良い点／工夫されている点： 楽しく食事がとれる雰囲気作り、一人ひとりによって食事の量を加減し、達成感が味わえるように行っている。未満児クラスは、絵本や玩具を使い食に関心が持てるようにしたり、専門家による「エーナ健幸体操」を通して、体に給食がどんなに大切であるか教えてもらうなど食を楽しむ工夫がされている。 改善できる点／改善方法：		
61	IV-4-(2) 子どもがおいしく安心して食べることのできる食事を提供している。	b
良い点／工夫されている点： 恵那市が立案した献立をもとに給食を提供している。園に栄養士がいるので時には、園にて独自の食の提供も行われている。また、行事食・郷土食の提供もされている。園にて調理され、出来たての給食を食べることができる。アレルギー児の対応もしっかりと行われている。姿勢・お椀を持つ・楽しく食べるなどの		

マナーの指導も行われている。
改善できる点／改善方法： 毎日子どもたちが楽しく美味しく食べている給食が、保護者にも食事の内容がわかるように展示食をされると良いと思う。親子の会話も豊かになったり、メニューの作り方などを知らせたりすることで家庭の食も豊かになると思われる。

評価対象Ⅴ 子育て支援

Ⅴ－１ 家庭との緊密な連携

	第三者評価結果
62 Ⅴ-1-(1) 子どもの生活を充実させるために、家庭との連携を行っている。 良い点／工夫されている点： 保護者との信頼関係が深められるように努め、登降園時やキッズビュー、電話にて子どもの様子や保育の様子を伝えている。保護者に毎月、園、学年、クラス通信にて園の取り組みを知らせている。 改善できる点／改善方法：	a

Ⅴ－２ 保護者等の支援

	第三者評価結果
63 Ⅴ-2-(1) 保護者が安心して子育てができるよう支援を行っている。 良い点／工夫されている点： 保護者からの相談には、すぐに応じる体制があり、内容によっては、園長、副園長に相談したりして対応している。また、保護者に伝えることを事前に聞き、伝え方の指導も受けている。担任は、保護者との信頼関係が築けるように、日々コミュニケーションを大切にしている。 改善できる点／改善方法：	a
64 Ⅴ-2-(2) 家庭での虐待等権利侵害の疑いのある子どもの早期発見・早期対応及び虐待の予防に努めている。 良い点／工夫されている点： 朝の受入時には、園児の様子、保護者の態度に留意している。朝食を食べていない子、同じ服を着ている子などは、職員会にて報告をして兆候を見逃さないように努めている。虐待の疑いがある時は、関係機関と連携できる体制がとられている。 改善できる点／改善方法：	a

評価対象Ⅵ 保育の質の向上

Ⅵ－１ 保育実践の振り返り(保育士等の自己評価)

	第三者評価結果
--	---------

65	VI-1-(1) 保育士等が主体的に保育実践の振り返り(自己評価)を行い、保育実践の改善や専門性の向上に努めている。	a
良い点／工夫されている点： 4月に園内研修(年1回、一人1回)を決め保育の向上に努められている。定期的に保育の実践を行い、その後反省を実施して保育が向上できるように努められている。		
改善できる点／改善方法：		

評価対象Ⅶ 個別サービス評価基準(岐阜独自基準)

Ⅶ-1 安全管理面でのサービス

		第三者評価結果
66	VII-1-(1) 外部からの侵入に対する対応策がとられている。	b
良い点／工夫されている点： 不審者対応の訓練や警察との連携が図られている。柵が高く外部からの侵入は容易にできない構造になっている。		
改善できる点／改善方法： 施設が常時されていないことは、子どもたちの安全を守るには心配である。広い園舎であるので保育園の職員だけでは安全を確保するには困難と思われる。		

Ⅶ-2 保護者とのコミュニケーション

		第三者評価結果
67	VII-2-(1) 保護者の保育参加を促すような工夫をしている。	a
良い点／工夫されている点： 年間行事を年初めに知らせて保育参加してもらえるようにしている。保育参観は、1学期に1回程度行われている。参観後は、保護者の感想や懇談会の内容をまとめて掲示されている。子どもの作品の見学は、随時受け入れられている。保護者に、プールの組み立て・解体や園内整備の協力をしてもらっている。		
改善できる点／改善方法：		
68	VII-2-(2) 保護者会組織等への活動の援助や意見交換を行っている。	a
良い点／工夫されている点： 保護者会の開催は、保育園を使用し行われ、職員の代表も参加している。意見箱の設置を保護者に知らせ、保護者の声が届くようにされている。卒園時のコサージュ作りの講師を保護者に依頼するなど園に協力的である。		
改善できる点／改善方法：		

Ⅶ-3 保育所・幼稚園・小学校との連携

		第三者評価結果
69	VII-3-(1) 保育所・幼稚園・小学校との連携した取り組みを行っている。	a

良い点／工夫されている点：

近隣の小学校との連携計画が作成され、連携が図られている。私立幼稚園が園外保育にて来園したり、遠足の目的地に他園に出かけ一緒にリズム遊びをしたりして関わりを大切にされている。小学校の読み聞かせ時に、保育教諭も読み聞かせに参加したり、小学校から保育を参観してもらう機会を設けている。支援児の引き継ぎや対応について連携をしている。

改善できる点／改善方法：